

祝 辞

本日、ここ海上自衛隊第1術科学校大講堂において、第119期幹部予定者課程卒業式及び第76期公募幹部課程修業式が挙行されるにあたり、江田島市民を代表して、一言お祝いのご挨拶を申し上げます。

幹部予定者課程並びに公募幹部課程を卒業・修業される皆様、誠におめでとうございます。また、御家族・学校関係者の皆様方に心からお祝いを申し上げます。

今こうして皆様の規律正しく、凜とした姿を拝見いたしますと、ここ江田島で過ごされた日々が、厳しい中にも充実したものであったと推察いたします。私は崇高な使命を担われている海上自衛隊の皆様を誇りに思っております。皆様にはこれからも海軍兵学校の伝統を受け継ぐ幹部候補生学校で学ばれたことを誇りとし、更にたくましく成長していただきたいと願っております。

さて、皆様もご承知のとおり、今年に入り、隣国では2回の核実験に加え、20発以上のミサイルも発射されるなど、わが国を取り巻く安全保障環境は大きく変化しております。

また、大地震や台風・豪雨災害をはじめとして、過去に経験したことの無いような災害が多発しており、復興に向けての力強い支援活動や、国連平和維持活動をはじめとする国際貢献等、自衛隊の皆様にも寄せられる国民の信頼や関心は益々大きくなっております。

ここ江田島を卒業・修業される皆様には、どうかこの国の将来を担う立派な指揮官になってくださることを心よりお祈りしております。

御存知のとおり、江田島は明治21年に海軍兵学校が東京築地から移転し、その後昭和31年に海上自衛隊をお迎えしてから現在に至るまで、一体不可分の関係で発展してきた町であります。

皆様も江田島市を第二の故郷として、折にふれ訪れていただければ、市民一同心から歓迎申し上げます。いつの日か皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

結びに、皆様の御健勝をお祈り申し上げるとともに海上自衛隊の益々の御隆盛、御発展を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

平成28年12月20日

江田島市長 あきおか 明岳 しゅうさく 周作